

ネットバリアー工法CM2

接着剤張りタイルに最適な下地を形成するピンネット工法

特 長

- 粉体「ライトフィラーCM2」
 - ☑ 弾性接着剤張りタイルに対応した「下地調整塗材CM-2」規格に適合
 - ☑ アラミド短繊維を配合し、面連結を保持
 - ☑ 下地調整・ネット張り・仕上塗りが可能な万能タイプ
 - ☑ 一材化により混和液不要 水を加えるだけで使用可能
- ネット「P1ネット」
 - ☑ 航空機や防弾チョッキなどに使用されるアラミド繊維を使用
 - ☑ 柔軟性、耐アルカリ性に優れ、セメントモルタル内で強度を維持

用 途

- 既存仕上材の剥落防止と新規弾性接着剤張りタイル用下地の形成
- タイル以外の仕上材（モルタル等）の剥落防止にも対応
- ALC下地、コンクリートブロック下地にも対応（別途専用アンカーが必要）

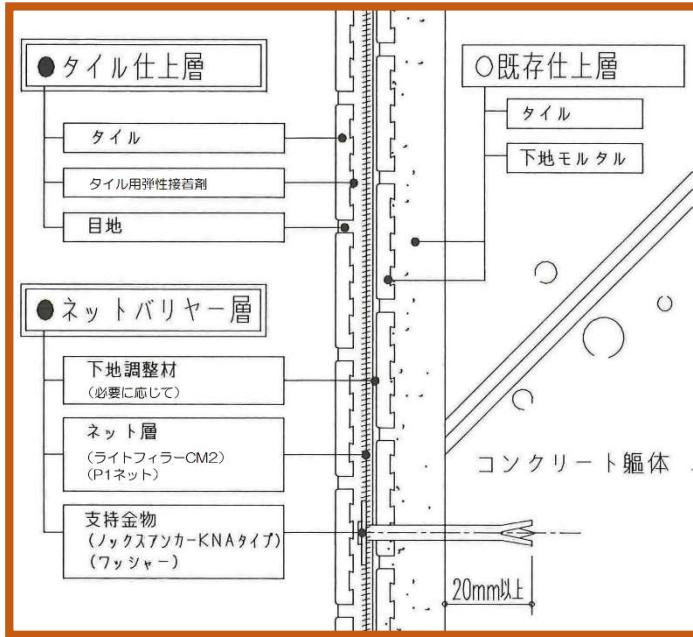
工 程



使用材料

製品名	荷姿	m ² 当り使用量	備考
ライトフィラーCM2	20kg/袋	8.3kg/m ² (清水含まず)	混合比 粉体：清水=20：4
P1ネット	巾1.1×長さ100m/巻	1.0m ²	アラミド・ビニロン 複合ネット
ノックスアンカー KNA	100本/箱	6.25本/m ²	ワッシャーφ35付

ネットバリアー工法CM2断面図



■ 性能

① ライトフィラーCM2による複合補修層の面外曲げ試験

番号	破壊荷重 (N)	変位 (mm)	評価基準
1	746	15.91	荷重490N以上または変位30mmになるまで改修層が破断しないこと (建設技術評価制度に準拠)
2	746	12.21	
3	746	15.08	
平均値	746	14.40	

② アンカー周辺部の面外耐力試験

番号	標準養生 引張強度 (N/箇所)		熱水繰返し 引張強度 (N/箇所)	
	一次引張	二次引張	一次引張	二次引張
1	671.0	470.0	989.0	486.0
2	900.0	126.0	855.0	498.0
3	760.0	417.0	1080.0	481.0
4	992.0	167.0	1557.0	416.0
5	814.0	204.0	983.0	413.0
平均値	827.4	276.8	1092.8	458.8

【判定値：271.0N/箇所】

- ・一次引張：ネットバリアー層の最大引張強度
- ・二次引張：一次引張後、ネットの追従性による引張強度 (変位10mm時の引張強度)

※破断面は全てワッシャー周辺

③ ライトフィラーCM2

JIS A 6916 下地調整塗材 (CM-2) 品質規格

試験項目		単位	試験結果	規格
軟度変化		%	5.6	-20~20
耐ひび割れ性		-	異常なし	ひび割れがないこと
耐衝撃性		-	異常なし	ひび割れ及び剥がれがないこと
曲げ強さ		N/mm ²	10.3	5以上
圧縮強さ		N/mm ²	52	10以上
付着強さ	標準	N/mm ²	2.4	1.0以上
	低温	N/mm ²	1.5	0.7以上
吸水量		g	1.2	2以下
透水量		ml/h	0.1	0.5以下
長さ変化		%	-0.06	0~-0.15
耐久性	複層	外観	-	異常なし
		付着	N/mm ²	1.6
	タイル	付着	N/mm ²	1.4

※施工上の注意 ● 既存下地の凹凸が大きい場合は別途下地調整が必要になります。 ● ALC下地かつ既存仕上がタイルの場合は、新規タイル張りには対応しておりません。



〒464-0003
名古屋市千種区新西二丁目3番6号
TEL. 052-774-6621
FAX. 052-774-6627
Website. <https://renotec.co.jp>

特約店